

湖西市議会議員

発行2015年1月1日

発行所 くすのき浩幸後援会

発行人 佐々木 昌昭

編集 楠 浩幸

くすのき 浩幸

活動レポート No.16



TEL 053(577)0980

FAX 053(577)2425



謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。昨年は広島市の集中豪雨による土砂災害、御嶽山の噴火など自然災害の多い年でした。防災、減災の推進と地方創成が求められる中で私たち地方議員の役割りは大きいと認識しております。

さて、着任から3年6カ月の議員活動を振り返り、**強い湖西市**を目指して**行財政改革**をはじめ、**市民協働のしくみづくり**として、イベントを通じた人の交流、人材育成を実践してきました。また**産業の活性化**として中小企業の海外展開支援、シニア人材バンクの設置を進めてきました。しっかりと足元を見て、まじめに働くものが報われ、安心して働ける、安全なまちづくりに尽力していく所存です。本年もよろしくお願ひいたします。



12月定例会報告

湖西市議会は11月26日から12月17日までの22日間の会期で定例会を開催し、意見書の採択を含む30議案を審議しました。会期中12月2日から12月4日の3日間は15人の議員が一般質問をおこない、楠も「市民協働のまちづくり」と「豊田佐吉翁生誕150年記念事業」の進捗について質問しました。



市民協働のまちづくり

文化の香るこだわり事業見直し

本事業は平成21年から市民活動を応援することを目的とした補助金制度ですが「プレゼンテーション」が必要など新規の団体には敷居が高く、使いにくい制度でした。

平成27年度の事業からは課題を反映して団体立上げを目的としてプレゼンを省略した「まちづくりスタート事業」と継続を促す「協働まちづくり事業」の2本立てとなり使いやすい制度になりました。

コミュニティマップの提案

市民協働を進める上で地域エリア、カテゴリによって地域力が異なる事を指摘しました。どこに、どんな市民団体が必要なのか現状把握をするために、エリア、コミュニティの種類、規模をマップに表わし**地域力の見える化**を提案しました。

平成26年活動のまとめ

平成26年の活動を市議会議員に立候補する時にお約束した政策に基づいてまとめました。着任から3年半、行財政改革と市民協働のまちづくりを基軸に活動してまいりました。

活動の柱	活動の内容	課題
------	-------	----

自立した強いまちづくり

○行財政の徹底的なムダの排除

○新しい産業基盤の構築



1. 行財政改革

- ①行財政改革市民会議を提案
 >行財政改革審議会を設置(8月)
- ②事務事業評価シート改善要求
 >3年間の事業内容と予算を明記
 >常任委員会で進捗を確認



- ③文化の香るこだわり事業改善要求
 >文化の香るまちづくり事業

- 審議会、行政と議会の情報共有
 >積極的な情報収集
- 目的と目標(値)の整合性



2. 地域産業の活性化

- ①地域ブランドの策定
豊田佐吉翁生誕150年記念事業
 ・豊田自動織機見学
 ・佐吉翁ゆかりの地ウォーキングマップづくり
 ・ものづくり会館企画

- 産業・行政・学校との連携



企画会議



ワークショップ

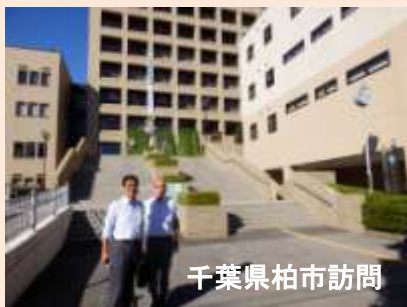


佐吉翁ゆかりの地探し

②シニア人材バンクプロジェクト



ワーキングG企画会議



千葉県柏市訪問

- シニア人材バンク
 しくみづくり
 ・データベース
 ・人材育成

活動の柱

活動の内容

課題

安心安全なまちづくり

- 安心して子供を産んで働ける環境づくり
- 高齢化社会を見据えた環境整備



交通安全ピラ配布

1. 暮らしの相談

相談件数 16件

- ・交通安全:10件
- ・地域問題: 5件
- ・教育問題: 1件

2. 地域コミュニケーション

①地域ボランティアへの参画

- ・国際交流協会(日本語カフェ)
- ・新居町災害ボランティア

②浜名学園組合議会

③労働者福祉協議会

>フードバンク事業推進

3. 東日本大震災復旧支援



福島県いわき市訪問

■完了実績 12件/16件



暮らしの相談
カーブミラー視認性改善



湖西市へフードバンク展開

市民がつくるまちづくり

- 地域、各種団体との連携を深め、市民の声を反映する政策を立案できるしくみづくり

1. 市民協働実践

①「新所原を元気にする会」

- ・#2夕涼みウォークラリー
- ・#3ねんど祭り

②新居関所周辺まちづくり活性化

・まち歩きマップ作成

2. 市政報告、意見交換会

①連合湖西地域協議会

②湖西地区労働者福祉協議会

③アスモ労働組合 くすのきと接する会



第3回ねんど祭り



まち歩きマップ





湖西市議会が活性化してきました！

「男女共同参画推進条例制定について」賛成9、反対8で可決



議案75号 湖西市男女共同参画推進条例 賛成討論

私は湖西市男女共同参画推進条例に対し、賛成の意を表し討論します。本条例については、本会議、総務経済委員会における質疑の中で課題が、散見されましたが、運動として男女共同参画の推進に賛同するものであります。

本年3月内閣府がまとめた「長期労働力人口予測」では、出生率が欧米並みに増加しても今後50年で1,770万人の労働人口が減り、女性の活用などが進まない場合の減少幅は2,782万人に拡大すると報告されています。

また、本年5月に発表された「増田レポート」においても、『2040年には、出産に適した年齢「20歳～39歳」の女性が50%減少し、全国の自治体49.8%にあたる、896の自治体が消滅する』と、報告された事は記憶に新しいと思います。

私も9月定例会で、湖西市の生産年齢人口の推移予測とその対応について一般質問をさせていただきました。

湖西市の生産年齢人口は、平成7年をピークに実数、構成比ともに減少に転じている事は「湖西市都市計画マスタープラン」の第1章「湖西市の現状と都市づくりの課題」として記載がございます。

このように、男女共同参画の推進は国の産業政策課題であり、湖西市においても重要な労働政策課題である事は明確であります。女性が働きやすい環境づくりはもとより、やりがいを持って生き生き働く事が出来る、頑張った人が報われる社会の実現が必要です。

この条例を運用する中で問題点が有れば改正を促して、作りっぱなしの条例では無く、私たち市民で育てる条例にしようではありませんか。以上を持ちまして、議案第75号湖西市男女共同参画推進条例制定について、原案のとおり可決することに賛成するものであります。

以上

湖西市議会が活性化してきました！
本会議では賛否が真っ二つに分かれ討論が飛び交いました。新規に制定される条例は専門性の高い常任委員会に付託され、審議を行います。今回「男女共同参画推進条例」が楠も所属する総務経済委員会に付託されました。委員会審議では前文の理念が現状の湖西市の課題と今後の方策と合致しているか現状を踏まえ徹底的に議論を行ったのち、全員賛成で委員会審議を終えました。しかし、本会議においては他の議員から反対討論として、条文について本則の「男女共同参画社会基本法」や、「静岡県男女共同参画推進条例」について、より市民に解りやすく表記をしようとした事が逆に誤解を招いたり、強制力を持たせるのではないかと意見がありました。条例制定後は丁寧な説明が必要です。

湖西市議会は12月定例会で**議会基本条例**を制定し、自らが定めた指針「市民が主役で、活発な議論をする、見える議会」を基に説明責任を果してまいります。

条例は湖西市ホームページから見る事が出来ます。

<http://www.city.kosai.shizuoka.jp/secure/11048/kihonjyourei.p>



くらしの相談

健保会館

アスモ労働組合
くらしの相談室

アスモ
本社工場

地域での困りごと、市政に対するご意見やご要望など、気楽にご相談ください。湖西市以外の地区においても仲間議員と連携して対応しています。

連絡先 アスモ労働組合 政策制度推進委員 楠 浩幸
事務所 ☎ 053(577)0980
FAX 053(577)2425
E-Mail kusunoki@asmo-union.com